

美しい宮崎づくり推進計画に基づく主な施策（令和元年度）について

県土整備部都市計画課
美しい宮崎づくり推進室

1 施策の実施状況

美しい宮崎づくり推進条例（平成29年4月施行）に基づき、地域固有の景観を生かした魅力ある地域づくりのため、各種施策を総合的かつ計画的に推進する「美しい宮崎づくり推進計画」を平成29年11月に制定した。

推進計画では、平成29年度から令和8年度までの計画期間中に取り組むべき3つの重点施策として「景観による地域のブランド力向上」、「景観を生かした“おもてなし”」、「宮崎を美しくする人づくり」を定め、各部局が連携しながら、市町村や県民、事業者との連携による美しい宮崎づくりに関する各種施策を実施した。

【条例に基づく4つの分野別施策と推進計画に位置づけられた3つの重点施策】



重点施策1 景観による地域のブランド力向上

① 価値の高い景観づくり

- ・視点場の創出並びに視点場又は沿道における景観の磨き上げ
- ・国立公園満喫プロジェクトの推進
- ・美しいまちなみの創出（全市町村における景観計画の策定等）
- ・地域の歴史や文化が感じられる景観の磨き上げ など

【主な取組の内容】※（ ）H30年度実績

- ◆ 美しい宮崎づくり活動団体が行う景観形成活動への支援：12団体(4) [写真①～③]
- ◆ 国立公園内におけるビューポイントの整備：2箇所(2) [写真④]
- ◆ 景観阻害要因（景観を阻害する樹木の伐採等）の改善：確認中 [写真⑤]
- ◆ 宮崎県公共事業景観形成指針に基づく公共事業の実施：26件(24) [写真⑥]
- ◆ 視点場又は沿道における景観の磨き上げ：確認中 [写真⑦]
- ◆ 景観計画を策定する市町村への支援：計21市町村策定済(18)



①植栽イベント（宮崎市広島通り）



②河川沿いの鯉のぼり掲揚（都城市市内）



③沿道の花壇づくり（延岡市コナハート）



④ビューポイントの整備（えびの高原）



⑤視点場の眺望の確保（日之影町 道の駅青雲橋）



⑥景観に配慮した防護柵（高千穂神社付近）



⑦視点場の眺望の確保（日向市 馬ヶ背）

② 発信力の強化

- ・新たな世界ブランド、日本ブランドへの登録等の推進
- ・多様な媒体を活用した情報発信 など

【主な取組の内容】※（ ）H30年度実績

- ◆ 宮崎地域資源ブランドフォトコンテストの開催[◎]：受賞14作品 [写真①]
- ◆ ガーデンツアリズム「宮崎花旅365」登録記念講演会、交流会の開催[◎]：1回 [写真②]
- ◆ Facebookによる情報発信：678いいね!、活動団体PR動画制作[◎]：1団体 [写真③]
- ◆ 未来に残したい美しい宮崎の風景の募集及び写真展の開催：1回(1)
- ◆ 県内2地域で日本遺産認定に向けた認定申請を実施(2)
- ◆ 県外の神楽公演を1回(1)、県外4大学(5)との連携講座を実施



①フォトコンテスト(最優秀賞)



②宮崎花旅365登録記念交流会



③活動団体PR動画制作(道の駅なんごう)

重点施策2 景観を生かした“おもてなし”

① 魅力ある観光地づくり

- ・観光地の景観の磨き上げ
- ・美しい景観を生かした体験型観光メニューの提供
- ・農林漁家民泊の推進
- ・景観阻害要因の改善(“引き算”の景観づくり) など

【主な取組の内容】※（ ）H30年度実績

- ◆ こどものくにバラ園など観光地の景観の磨き上げ※集計中 [写真①、②]
- ◆ 県北地域の体験型観光メニューの販売※集計中(26メニュー、154人) [写真③]
- ◆ 農林漁家民泊を推進する地域協議会の取組への補助：3団体(4)
- ◆ 無電柱化の推進：5路線6工区(4路線4工区)



①市民ボランティアの活動(こどものくに)



②金ヶ浜園地ライトアップ(日向市)



③カヌー体験(延岡市 小川)

② 快適に観光できる環境づくり

- ・観光地やその周辺の受入環境の整備
- ・案内板の多言語化等のインバウンド対策の充実
- ・主要アクセス道路における沿道修景 など

【主な取組の内容】※（ ）H30年度実績

- ◆ 観光地づくりを行う市町村への支援：9市町村11件(12市町、3団体) [写真①]
- ◆ 地域住民や事業者が行う道路清掃・草刈りなどの道路美化活動の支援 [写真②]
クリーンロードみやざき推進事業協定締結：計191団体(185)
- ◆ 観光地の魅力を発信する施設の整備：1箇所 [写真③]
- ◆ サイクルガイドの養成[○]：計85人
- ◆ 観光案内板の情報等の更新：10箇所(10)
- ◆ 道路愛護デーを中心とした道路の一斉清掃の開催(延べ122,392人)(131,990)



①電動自転車(レンタル)の導入(綾町)



②道路美化活動(西都市:記紀の道)



③観光交流施設の整備(串間市:都井岬)

③ ビッグイベントに向けた環境づくり

- ・県の玄関口におけるもてなしの空間づくり
- ・国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭(令和2年)並びに国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会(令和8年)の会場周辺における景観づくり
- ・主要アクセス道路における沿道修景 など

【主な取組の内容】※（ ）H30年度実績

- ◆ 景観形成促進機構が行う景観啓発事業の実施：4団体(2) [写真①]
- ◆ 沿道修景美化推進路線における花苗の植栽：33万本(33) [写真②]
- ◆ 地元住民によるおもてなしの景観づくり[○]：1件 [写真③]
- ◆ 公的スペース等の木質化事業への補助：3件(7)
- ◆ 県及び事業者による空港花壇の植栽管理：8回(10)



①聖火リレーコース花苗の植栽(宮崎市)



②地域と協働した植栽活動(延岡インター線)



③おもてなしの景観づくり(南郷駅)

重点施策3 宮崎を美しくする人づくり

① 気運の醸成

- ・美しい宮崎づくりに関する普及啓発
- ・花植えや清掃など身の回りでの実践をはじめとした活動への参加促進
- ・表彰による取り組みの周知と普及
- ・美しい宮崎づくり活動団体登録制度の普及 など

【主な取組の内容】※（ ）H30年度実績

- ◆ 美しい宮崎づくりに関する講演会を2回(2)、パネル展を5回(8)開催 [写真①]
- ◆ 美しい宮崎づくり大賞等の表彰：9団体(7) [写真②]
- ◆ 海岸愛護活動に取り組む団体の支援：6回(6) [写真③]
- ◆ 県民総ぐるみで行うクリーンアップ宮崎の実施(延べ129,531人)(133,345)
- ◆ 美しい宮崎づくり活動団体登録制度の普及：計105団体登録(83)



①美しい宮崎づくりのつどい(宮崎市)



②美しい宮崎づくり大賞等表彰式



③海岸清掃ボランティア(日南市大島)

② 未来の景観を担う人づくり

- ・子どもたちに対する学習の機会の提供
- ・専門的な知識を有する人材の育成
- ・景観まちづくりアドバイザーの派遣 など

【主な取組の内容】※（ ）H30年度実績

- ◆ 市町村や景観形成促進機構による小中学校を対象とした景観教室の開催
3市町5校(2市町4校) [写真①]
- ◆ 宮崎花旅365ガーデナー勉強会の開催[㊟]：2回 [写真②]
- ◆ 色彩の専門家など景観まちづくりアドバイザーを派遣：26回(15) [写真③]
- ◆ 環境講座・出前研修の開催：75回(63)



①景観教室(西門川小学校)



②宮崎花旅365ガーデナー勉強会



③景観まちづくりアドバイザー(色彩)の派遣

② 連携体制づくり

- ・民間企業が活動団体を支援する仕組みづくり
- ・行政と活動団体・民間企業が連携するための体制づくり

【主な取組の内容】※（ ）H30年度実績

- ◆ 県民や事業者と活動団体の交流促進に向けたイベントの開催：3回（3） [写真①]
- ◆ 景観形成促進機構が行う景観啓発事業の実施：4団体（2） [写真②]
- ◆ 美しい宮崎づくり活動団体が行う景観形成活動への支援：12団体（4） [写真③]
- ◆ 自治会等が行う堤防の草刈り等の支援
河川パートナーシップ事業参加：695団体（678）
- ◆ 県民等との協働による沿道修景美化の推進 維持管理協定締結：15団体（10）



①活動団体交流会（都城市）



②景観啓発事業（県造園緑地協会）



③景観形成活動

山桜(耐潮性有り)の植栽（臨海公園）

2 実施状況の総合評価及び今後の取組

（1）重点施策1「景観による地域のブランド力向上」について

活動団体による沿道などの景観の磨き上げが行われたほか、宮崎花旅365の登録記念イベントが行われるなど一定の成果があった。

引き続き、景観の磨き上げを行う活動団体の支援を市町村と一体となって行うとともに、地域資源ブランドや宮崎花旅365の多様な媒体を活用した県内外への情報発信に取り組んでいく。

（2）重点施策2「景観を生かした“おもてなし”」について

県内各地で観光地の景観が磨き上げられているほか、サイクリングマップの制作やサイクルガイドの養成など、魅力ある観光地づくり及び環境整備が着実に推進されている。

引き続き、国民スポーツ大会など、本県で開催される様々なイベントを見据えて、観光地の磨き上げや受入環境の整備を推進していく。

（3）重点施策3「宮崎を美しくする人づくり」について

美しい宮崎づくり活動団体への支援のほか、各種団体との連携等によって美しい宮崎づくりに関する取組が着実に推進されており、また、景観教室の開催などの取組によって、宮崎を美しくする人づくりにつながっている。

引き続き、各種団体の支援や積極的な情報発信によって、県民の気運の醸成を図り、県民一人ひとりまで浸透するような取組を推進していく。